

# Oracle Business Process Management Suite



今日の企業には、グローバル化や、競合他社の変化、規制強化、イノベーションの迅速化、より良い顧客サービスの要求などへの対応がますます求められています。モバイル、ソーシャル、クラウド、解析ツールなどの技術トレンドは、企業のビジネスやコア・ビジネス・プロセスに多大な影響を及ぼしています。企業は、ビジネス主導の迅速なプロセス自動化やすべての利害関係者とのシームレスなコラボレーション、より適切な意思決定のための深いインサイトや、これまでにない機敏さや卓越したオペレーションを求めています。Oracle Business Process Management Suite (Oracle BPM Suite) は、包括的で堅固な統合プラットフォームを提供することにより、インテリジェントで適応力に優れたビジネス・プロセスを実現します。このプロセスは、構造化され、自動化されたフロー、および動的で共同型のケース管理のためのものです。Oracle BPM Suite は、事業部門と IT 部門の効果的な連携によって、ビジネス・ユーザーがビジネス・プロセスとユーザー・エクスペリエンスを把握できるようにします。

## おもな機能

### 設計・開発者向け機能

- 実行中のプロセス変更
- リアルタイム・メトリックと予測分析
- ビジネス向けのルールとエクセルの統合
- 迅速なプロセス・モデリングと開発
- プロセス・ドキュメントとレポート
- ビジネス・アーキテクチャ・デザイナー
- セキュアなモバイル統合
- 影響分析や、シミュレーションおよびボトルネック分析に基づくプロセスの最適化
- 一元管理されたプロセス・リポジトリによるビジネスと IT のシームレスな連携
- 完全なライフ・サイクル管理
- 豊富な作業割当てパターンおよび作業ルーティング・アルゴリズム
- 一度の開発でどこでも実行可能なシンプルなフォーム・デザイン
- 300 以上のアダプタによる包括的な統合と接続

## デジタル・ビジネスのためのプロセス管理

デジタルなビジネスとは、IT やインテリジェントに収集した膨大なデータを広範囲に活用し、コスト削減や効率化、カスタマー・エクスペリエンスの向上を実現するような革新的なビジネス・モデルを導入するものです。運用の効率化、顧客満足度の向上、利益の増加を実現し、真のデジタル企業となるためには、コア・ビジネス・プロセスの効率化と最適化が必要です。デジタル企業は、卓越した運用のために、インテリジェントで適応力があり、マルチチャネルでインサイト主導型のビジネス・プロセスを実現する、Oracle BPM プラットフォームのように堅固な BPM プラットフォームを求めています。

## Oracle Business Process Management Suite の概要

Oracle BPM Suite は、単一のデザインタイムと、プロセス、ケース、ルール、ヒューマン・タスク、フォーム、分析、および統合のための統一されたエンジンを備える、包括的な単一のプラットフォームです。Oracle BPM Suite は、人間の共同作業をサポートし、利用率とスループットを向上させることで、プロセスの効率化と高品質化を実現します。また、リアルタイム分析の提供により、プロセス・パフォーマンスの可視性を向上させ、透過的なデータを提供することでコンプライアンスを簡素化します。最終的には、柔軟性に優れたツールにより、企業の俊敏性が向上します。

### 適応型ケース管理機能

- ファーストクラス・エンティティとしてのケース
- 非定型のケース・アクティビティ
- イベント・ベースのケース進捗
- ケース・コンテンツのための組み込みのコンテンツ管理との緊密な統合
- CMIS による、ほかのコンテンツ管理システムとの統合
- 柔軟なステークホルダ・モデル
- 実装に依存しないアクティビティの定義
- アクティビティに関連する推奨事項
- 包括的なケース・ポリシー
- 完全な監査証跡とあらゆる角度から見た情報

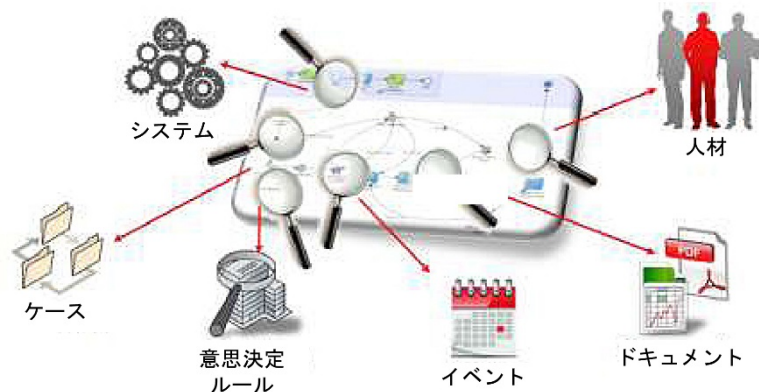


図 1：Oracle BPM Suite によるあらゆる種類のビジネス・プロセスのサポート

### ビジネス・モデル主導による開発

Oracle BPM は、共同型で Web ベースのビジネス向けツールである Oracle BPM Process Composer を提供することにより、一般のビジネス・ユーザーによるビジネス・プロセスの設計および運用を可能にします。Composer を使用することで、ビジネス・ユーザーは、プロセスから、フォーム、ルール、データ、さらにダッシュボードのためのビジネス・メトリックまでの BPM アプリケーションのすべての側面を定義することが可能になります。ビジネス・ユーザーは、Composer によって、IT で付加されたサービス資産を活用し、プロセス・アプリケーションを速やかに構築できるようになります。また、これをツール内から展開、実行することで、迅速なプロセス開発が可能になります。このプラットフォームにより、共有された BPMN 2.0 メタモデルに基づく IT ツールとビジネスとのシームレスなラウンドトリップが提供され、ビジネスと IT のよりよい連携が実現します。

### プロセス分析機能

- プロセス、ケース、タスク、人材など豊富な標準提供のダッシュボード
- ビジネス向けに構成されたダッシュボードとレポート
- 構成可能なアラート、通知やアクション
- ボトルネック分析による最適化
- リスク検知のためのトレンド分析および複合イベント処理
- 予測分析のための Oracle R との統合
- レポートとデータへのロールベースのアクセス
- 高いスケラビリティのための Oracle Coherence との統合
- 履歴レポートと比較のための BI との緊密な統合

### ビジネス・ルール機能

- ビジネス向けのルール設計
- ビジネス・フレーズを用いたルール・オーサリング
- エクセルでの意思決定表のサポート
- ルール・エンジンに基づく強力な推論
- 包括的なテスト・フレームワーク

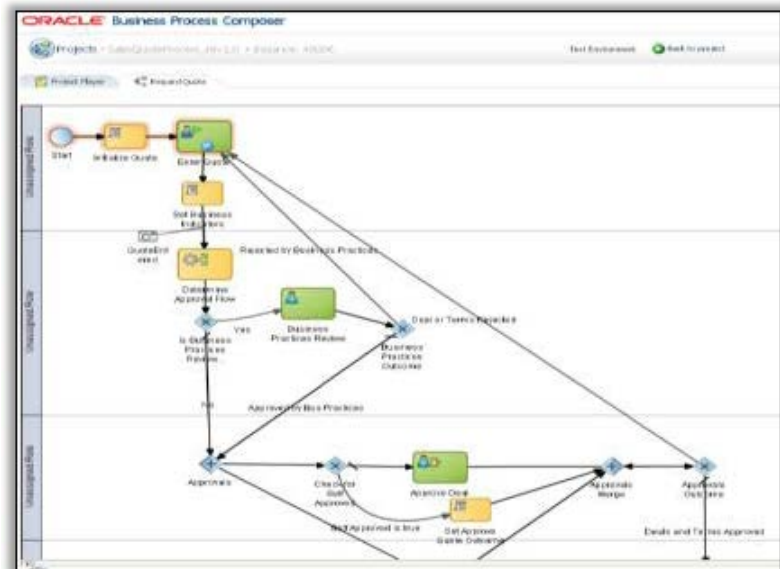


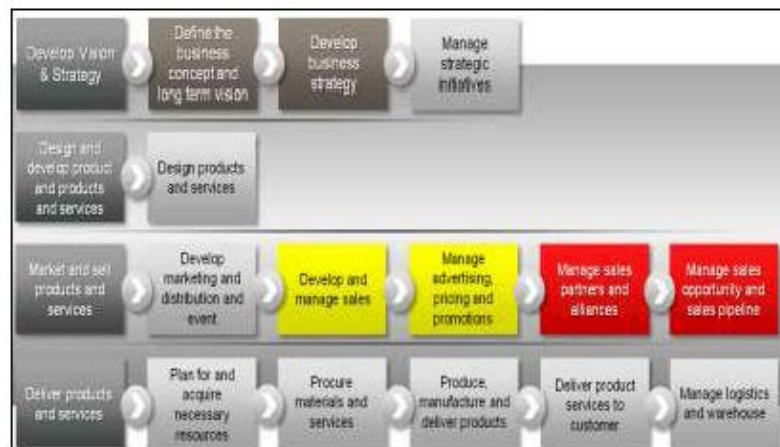
図 2：Business Process Composer による、ビジネス主導の迅速なプロセス開発およびビジネス向け検証の実現

**おもな利点**

- 速やかで効果的な投資対効果の実現
- 迅速なプロセス開発
- ビジネスと IT との高度な連携
- ビジネス成果を向上させるための深いインサイト
- Web、モバイル、電子メール向けのマルチチャネル BPM アプリケーションによるユーザーの生産性の向上
- ビジネスの可視化と管理の実現
- アプリケーション、システム、人との境界を解消
- プロセスのスループットと効率の向上
- 構造化プロセスおよび非構造化プロセスの自動化による、オーバーヘッドおよびコストの削減

**実用的なビジネス・アーキテクチャ・モデリング**

Oracle Business Process Management は、軽量で実用的なビジネス・アーキテクチャ・モデリングを提供します。これにより、プロジェクトのゴール、目的、戦略の取得を実現し、BPM が実装するビジネス・プロセスだけでなくバリュー・チェーンにもリンクすることで、BPM プロジェクトと事業戦略の連携を確かなものにします。KPI ヒートマップのようなビジネス・アーキテクチャ・レポートにより、運用上のビジネス・プロセスに関連する KPI を常にバリュー・チェーンにロールアップすることで、BPM イニシアチブに優先順位をつけられるようになります。

**BPM のための統合プラットフォームと適応型ケース管理**

**適応型ケース管理**によって、ガバナンス、リアルタイム・プロセス・インサイト、最適化などのプロセス・オートメーションのメリットを従来活用できなかった、付加価値の高いナレッジ・ワーカー・ベースの非構造化プロセスに BPM が対応できるようになります。Oracle Adaptive Case Management を使用すると、BPMN プロセスやタスク・ワークフロー、イベント、ポリシー、ルールなどを組み合わせて、作成からクローズまで、ファーストクラス・エンティティとしてケースを管理できます。また、Oracle Adaptive Case Management は、統合された BPM プラットフォームのコンポーネントとして、リアルタイム・インサイトをケース処理に提供し、Oracle R Enterprise のような予測分析エンジンを統合することで、リアルタイムな意思決定を可能にします。

**リアルタイム分析**

**Oracle Business Activity Monitoring (Oracle BAM)** は、Oracle BPM プラットフォームのプロセス分析コンポーネントで、高度な分析機能と深いインサイトを提供することにより、ビジネス・ユーザーおよびオペレーション・マネージャーによる効果的な意思決定を可能にします。Oracle BAM はプロセスやケース、タスク、人材の監視のためのダッシュボードを豊富に備えています。BAM の設計者は、インタラクティブでモバイル・フレンドリーなリアルタイムのダッシュボードを迅速に構築し、修正措置のための事前アラートを指定できます。Oracle BAM が搭載するボトルネックやクリティカル・パス、根本原因分析などの最適化機能により、運用マネージャーによるプロセス管理を可能にします。Oracle BAM の最新リリースには、組込み Oracle Event Processor および事前構築済みの複雑な問合せテンプレートが備わっており、これによってユーザーはトレンド分析とリスク管理に役立つ時間ベースのレポートを宣言的に作成できます。



図3：豊富な BPM プロセス分析ダッシュボード

### 他に類を見ない完成度

市場でユニークな BPM 製品の Oracle Business Process Management Suite は、完全で統合された包括的なエンタープライズ・ソリューションであり、あらゆるタイプのビジネス・プロセスをサポートします。この製品は、ビジネスと IT の緊密な連携により、迅速なプロセス管理を促進します。また、運用およびビジネスのパフォーマンスに関する高度かつ完全な分析、オペレーショナル・インテリジェンス、および予測機能を提供することで、プロセス・パフォーマンスを最適化します。

### お問い合わせ

Oracle Database In-Memory について、詳しくは [oracle.com](http://oracle.com) を参照するか、+1.800.ORACLE1 でオラクルの担当者にお問い合わせください。


ORACLE®

### CONNECT WITH US

 [blogs.oracle.com/oracle](http://blogs.oracle.com/oracle)

 [facebook.com/oracle](http://facebook.com/oracle)

 [twitter.com/oracle](http://twitter.com/oracle)

 [oracle.com](http://oracle.com)

### Hardware and Software, Engineered to Work Together

Copyright © 2014, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクル社は本書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。0814



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment